

TOBU NEWS

平成 17 年 2 月 7 日

墨田区、地元関係者と一体となって新タワー誘致活動を推進!!

東武鉄道が新タワー事業の推進に積極的に取り組みます

墨田区押上の当社所有地

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）は、地上波テレビ放送のデジタル化を契機とした新タワー建設候補地として、すでに墨田区をはじめ地元関係者により誘致が表明されている墨田区内の^{おしあげ}押上・^{なりひらばし}業平橋地区の当社所有地において「（仮称）すみだタワー」事業の推進に取り組むことを決定し、本日（2月7日）放送事業者からなる「在京6社新タワー推進プロジェクト」および墨田区に対して意志表明いたしました。新タワーの誘致については、すでに都内など複数の地区で誘致が表明されておりますが、事業主体として取り組むことを正式に表明したのは当社が初めてです。今後は、墨田区や地元関係者と一体となり、誘致活動を積極的に推進してまいります。

同地区は、東武伊勢崎線・京成押上線・東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄浅草線の鉄道4路線が乗り入れる交通の結節点であり、都心に近接し、成田空港、羽田空港からのアクセスにも恵まれ、さらに、浅草・両国・向島など江戸情緒の残る国際的な観光地に囲まれ、集客面でも高いポテンシャルを有しております。また、現在「押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業」による約6.4ヘクタールの都市基盤整備の準備が進められており、「（仮称）すみだタワー」は地区の核となるばかりではなく、東京城東地区ならびに東武沿線の活性化に大きく寄与するものと考えています。

当社は、墨田区をはじめ地域の期待に応え、地域とともに活力ある街づくりに貢献、時空を超えたランドスケープの創造、防災面での安心と安全の提供、の3つの基本理念に基づき、すみだタワープロジェクトに臨みます。

また、当社が墨田区等の協力を得て積極的に事業推進に取り組み、建設地に決定した際は、長期にわたり安定的にタワー事業を継続し、新タワー建設により期待される観光事業としての地域振興および電波塔事業としての社会的責任が十分果たせるよう、地域・社会への貢献に努めてまいりたいと考えております。

新タワー誘致の概要等は以下のとおりです。

以上

“すみだタワー”に関する最新情報を、ホームページでお知らせいたします
<http://www.sumida-tower.jp>

1 候補対象地

所在地 東京都墨田区押上一丁目の一部（東武鉄道所有地）

「（仮称）押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業」施行予定区域内

交通 東武伊勢崎線 業平橋・押上駅前

京成押上線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ半蔵門線 押上駅前

2 立地特性

（1）良好な交通アクセス

良好な鉄道アクセス（鉄道4路線の交通結節点）

東武伊勢崎線 業平橋駅・押上駅

京成押上線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ半蔵門線 押上駅

空港からの良好なアクセス（成田空港～羽田空港を結ぶ鉄道直通鉄道路線上に立地）

成田空港～押上：66分（直通）

羽田空港～押上：48分（直通）

成田新高速鉄道（2010年開業予定）開業後は、成田空港～都心間が30分台で結ばれ、速達性が大幅に向上

広域ターミナル駅からの短いアプローチ

上野～浅草～業平橋：7分 直線距離 3km

東京（大手町）～押上：14分 直線距離 5km

高水準の道路インフラ

首都高速道路（駒形・向島・錦糸町・入谷・平井大橋出入口）

幹線道路（浅草通り、言問通り、水戸街道、三ツ目通り、四ツ目通り）

（2）周辺部に観光資源、大規模開発が集積

観光資源

浅草（浅草寺、雷門、仲見世通り、隅田公園（隅田川兩岸）、桜橋、花やしき、吾妻橋地区（アサヒビール等）、水上バス）

両国（江戸東京博物館、両国国技館）

錦糸町（トリフォニーホール、ホテル、大型商業施設群）

上野（上野恩賜公園、上野動物園、美術館・博物館）

秋葉原（電気街）

大規模開発

東京リデザインプロジェクト（錦糸公園北側）、曳舟駅周辺地区再開発事業、つくばエクスプレス（常磐新線）等

3 基本理念

(1) すみだタワーの基本理念

- ・地域とともに活力ある街づくりに貢献
- ・時空を超えたランドスケープの創造
- ・防災面での安心と安全の提供

(2) 事業コンセプト

- ・事業実現の確実性
- ・事業の永続性
- ・強力な事業体制の構築
- ・地域社会・日本文化への貢献

4 施設計画の概要

タワーの高さ 約 610m (展望施設あり) 現時点では航空法上の高さ規制があります
敷地面積 約 8,100 m² 現時点では計画地に都市計画法上の高さ規制等があります
施設内容 展望施設 (450m特別展望ロビー、350m展望ロビー) 放送施設、商業施設、
レストラン、事務室等
概算建設費 約 500 億円

5 経緯

(1) タワー誘致に向けた取り組み

| | |
|-------------------|---|
| 平成 16 年 11 月 25 日 | 墨田区議会本会議で山崎区長が新タワーの誘致に対する意向を表明 |
| 12 月 15 日 | 墨田区、地元関係者が東武鉄道および押上・業平橋駅周辺地区まちづくり協議会に「新タワー誘致に対する要請書」を提出 |
| 平成 17 年 1 月 14 日 | 「新タワー誘致推進協議会準備会」設立 |
| 1 月 27 日 | 「新タワー誘致推進協議会」設立 |
| 2 月 7 日 | 東武鉄道が放送事業者に事業参画の意志を表明 東武鉄道が墨田区に事業参画の意志を回答 |
| 2 月 10 日 | 新タワー誘致推進決起大会を開催 (予定) |

(2) まちづくりへの取り組み

| | |
|-------------------|--|
| 平成 15 年 3 月 19 日 | 東武伊勢崎線・東京メトロ半蔵門線押上駅開業 東武伊勢崎線・日光線、東京メトロ半蔵門線、東急田園都市線 (南栗橋～押上～渋谷～中央林間 間) 相互直通運転開始 |
| 平成 16 年 10 月 25 日 | 「押上・業平橋駅周辺地区まちづくり協議会」発足 |
| 11 月 15 日 | 墨田区議会都市開発交通対策特別委員会へ報告 |
| 12 月 6 日 | 第 1 回まちづくり協議会幹事会開催 |
| 12 月 27 日 | 第 2 回まちづくり協議会幹事会開催 |
| 平成 17 年 1 月 17 日 | 都市計画案の地元説明会開催 |
| 2 月 7 日 | 墨田区都市計画審議会開催 |

6 位置図



7 周辺案内図



8 施設イメージ



地区内商業施設と「すみだタワー」(イメージ)



浅草・隅田川方向から「すみだタワー」を望む(イメージ)

以上